

I 基本目標

令和8年度は、「市民の実感」を最上位目標としてまとめた、「横浜市中期計画2026-2029」の初年度です。

市民の皆様の暮らしの意識や状態を定期的に把握、検証しながら「次世代につなぐ みんなにやさしい みどりの魅力あふれるまち」を目標とする各種の取組を推進することにより、「市民生活の安心・安全×横浜の持続的な成長・発展」、そして、「明日をひらく都市」の実現につなげます。

基本目標 「次世代につなぐ みんなにやさしい みどりの魅力あふれるまち」

緑区は、豊かな自然の中で地域の皆さまの温かい「つながり」が息づく、みんなにやさしい魅力あふれるまちです。

これは、区民の皆さまの継続した活動により大切に育まれてきたものであり、この魅力あふれるまちを次世代に引き継いでいく必要があります。

横浜グリーンエキスポの開幕に向けて

2027年3月19日に横浜グリーンエキスポが開幕します。緑区には、会場へのアクセス拠点の1つである十日市場駅が所在します。期待が高まる取組で緑区から盛り上げるとともに、開催を契機とした区の魅力向上に取り組めます。



「市民生活の安心・安全×横浜の持続的な成長・発展」に向けて

緑区では、中期計画を踏まえ、区民の皆さまの声に寄り添いながら、安心・安全なまちづくりや、全てのこども・子育て世代への切れ目のない支援、共に支え合うつながりのあるまちづくりを進めます。また、地域や関係団体、企業、教育機関等と連携しながら、魅力あふれるまちづくりやサステナブルなグリーン社会の実現に向けた取組を進めます。

令和8年度 緑区 運営方針

Ⅱ 目標達成に向けた施策

1 安心・安全なまち

- ・ 自助・共助による防災・減災、防火・防犯等、区民の皆さまの主体的な取組の支援など、災害に強いまちづくりを進めます。
- ・ 身近な交通安全や感染症対策など、暮らしの安全対策に取り組めます。



交通安全教室



こども防災イベント

2 いきいき暮らせるまち

- ・ 誰もが安心して暮らし続けられるよう、共に支え合うつながりのあるまちづくりを進めます。
- ・ 健康づくりや健康寿命の延伸に向けた取組を進めます。
- ・ AI活用をはじめとしたデジタル化による市民サービスの向上と業務効率化を進めるとともに、身近な区役所として適正・迅速・丁寧に取り組む、信頼される窓口サービスを目指します。



プレパパ・プレママ教室



緑区シルバーフェスティバル

3 魅力あふれるまち

- ・ 自治会をはじめ、スポーツ・芸術・文化などの様々な市民活動の支援や、商店街の振興に取り組めます。
- ・ 横浜グリーンエキスポを契機に、グリーン社会の実現に向けて、花や緑、環境を大切にする意識の向上や行動変容につながる取組を、区民の皆さまとともに、より一層進めます。
- ・ 地域の現状を踏まえたまちづくりを進めるとともに、魅力ある公園づくりや花植え、清掃活動など、地域の良い環境づくりを進めます。



こどものまちづくりイベント
「Mini Mini Midori
～『GREEN×EXPO 2027』に向けて～」



花と緑のサポーターによる
花壇の植え付け活動

令和8年度 緑区 運営方針

Ⅲ 目標達成に向けた組織運営

1 適正・迅速・丁寧に取り組みます

信頼される区役所を目指し「市民目線」「スピード感」「全体最適」を重視した行政運営を行うとともに、AI活用をはじめとしたDXの推進により、区民・事業者の皆さまの利便性・満足度向上を図ります。

2 地域との協働・共創を進めます

自治会や関係団体、企業、教育機関、NPOなど、多様な主体が持つ知恵や力を活かして協働・共創に取り組み、新たな価値創造につなげます。

また、データの活用により、多様化する地域のニーズに的確に応えるとともに、行政サービスの最適化につなげます。

3 チーム力・職員力を高めます

限られた経営資源の中で最大限の効果を発揮できるよう、効率的・効果的な事務運営を進めます。

また、高いコンプライアンス意識のもと、地域・組織運営の課題を自ら発見し、情報や課題を共有しながら、チーム力で解決できる人材の育成・職場づくりを進めます。

【参考】主な事業・取組

1 安心・安全なまち

1 地域防災・減災の強化

防災ネットワークや関係機関と連携した訓練・啓発等を通じて、区民の皆さまとともに、災害に強いまちづくりを進めます。

2 安心・安全な環境づくり

自治会や、緑警察署等の関係機関と連携し、地域での自主的な防犯活動の支援や交通安全対策を進めます。
また、道路・下水道・河川・公園などの適切な維持管理に努めます。

3 感染症対策と暮らしの衛生の推進

健康危機に備え、感染症対策など、安心・安全な暮らしのための取組を進めます。

2 いきいき暮らせるまち

1 「みどりのわ・ささえ愛プラン」の推進

身近な地域で誰もが安心して暮らし続けられるよう、共に支え合い、つながりのある緑区を目指して、地域、区社会福祉協議会、地域ケアプラザ等と協働しながら、第5期緑区地域福祉保健計画を推進します。

2 あんしん子育て支援の充実

全てのこどもや、妊娠期から子育て期の方への切れ目のない支援を行います。
併せて、地域の子育て支援活動や区内保育施設とネットワークを構築し、地域全体で子育て家庭を支える環境づくりや保育の質の向上を図ります。
また、小学生の放課後の居場所づくりを進めます。

3 地域における青少年の育成

次世代を担う青少年の育成に向け、関係団体と連携した取組を進めます。
また、こどもたちが地域の特色や魅力を知るきっかけづくりを行うことで、地域への愛着や社会性を育みます。

4 高齢者・障害者施策の推進

住み慣れた地域で医療、介護等が切れ目なく提供できるよう、地域包括ケアシステムを構築します。
障害者の社会参加や生きがいづくりの場を充実させます。
また、認知症や障害に対する理解と共生を促進し、誰もが自分らしく生きることができるまちを目指します。

5 生涯にわたる健康づくりの推進

あらゆる世代がいきいきと健やかな生活を送れるよう、関係団体等と協働して健康づくりに取り組み、健康課題の改善と健康寿命の延伸を目指します。



6 暮らしのなかのセーフティネット

ひとり暮らし高齢者等への地域の見守り活動や、生活にお困りの方の自立に向けた取組を支援します。
また、相談窓口や各種制度を周知します。

7 多文化共生の推進

多様な言語・文化・価値観をお互いに認め合い、地域での相互理解を深める取組を進めます。
また、生活ルールや防災情報など、暮らしに必要な情報の普及啓発に取り組みます。

8 信頼される窓口サービス

個人情報の保護を徹底するとともに、区民の皆さま一人ひとりに寄り添いながら、わかりやすい案内を心がけるなど、基本的な行政サービスの向上に努めます。
また、区民生活に関わりの深い戸籍・住民登録・税金・保険年金等の各種制度を適切に運用します。

3 魅力あふれるまち

1 地域資源や商店街など、みどりの魅力を活かした地域活性化

自然、農、歴史などの地域資源や、まちのにぎわいの核となる商店街の魅力など、緑区の魅力を広く発信するとともに、緑区に住んでみたい、住み続けたいと思えるような効果的な広報を行います。

2 地域力の推進と市民活動の支援

地域の皆さまの自主性を大切にしながら、地域の課題解決やつながりづくりを支援します。

3 スポーツを通じた地域づくり

区民の皆さまが健康で豊かな暮らしができる環境づくりのため、スポーツイベントを開催するとともに、関連団体を支援します。

4 芸術文化活動の振興

多様な表現活動に携わる地域芸術文化団体を支援するとともに、区民の皆さまが身近な場で文化芸術に親しむ機会の充実を図ります。

5 読書活動の推進

緑区内の教育機関や区民利用施設・団体と連携してこどもから大人まで多くの人が本を身近に感じられる機会を創出し、読書を通じて豊かな心を育みます。

6 環境にやさしいライフスタイルの推進

脱炭素化や3R等の啓発を通じて、循環型社会に向けた行動変容を促します。

また、地域の多様な担い手と協働してまちの美化に取り組み、良好な環境を次世代につないでいきます。

7 地域課題への対応と横浜グリーンエキスポを契機としたまちづくり

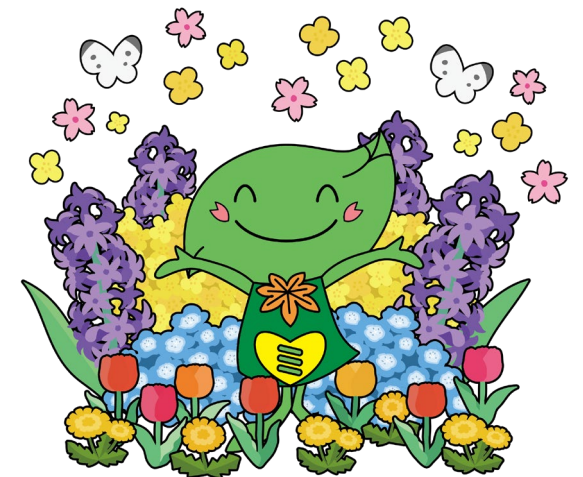
地域住民の皆さま主体のまちづくりを支援します。

また、グリーン社会の実現に向けたまちづくりを進めます。

★その他の事業・取組については、緑区WEB「令和8年度 緑区予算」をご覧ください。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/midori/kusei/uneihoshin-yosan/yosan/r8midorikuyosan.html>

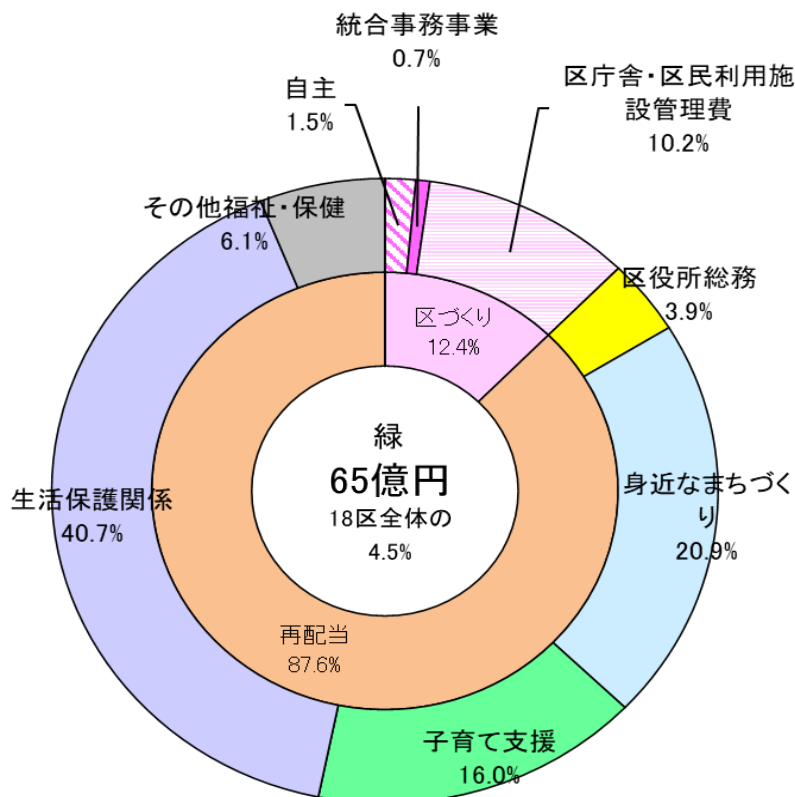
緑区キャラクター
「ミドリん」



緑 区に係る予算のすがた（令和8年度一般会計当初予算）

横浜市の一般会計の当初予算は **2兆993億円**です。

緑区の予算は人件費を除いて **65億3,600万円**となっており、18区全体の
の予算 **1,454億円**の **4.5%**を占めています。



（単位：百万円）

	予 算	割 合
個性ある区づくり推進費	809	12.4%
自主企画事業費	97	1.5%
統合事務事業費	44	0.7%
区庁舎・区民利用施設管理費	668	10.2%
区再配当予算	5,727	87.6%
区役所総務費	253	3.9%
身近なまちづくり	1,369	20.9%
子育て支援	1,047	16.0%
生活保護等	2,661	40.7%
その他福祉・保健	398	6.1%
合 計	6,536	100.0%

※ 各項目で四捨五入をしているため、合計と一致しない場合があります。

主 な 事 業 内 容

(単位:百万円)

分類	R8予算	R7予算	差引	説明
個性ある区づくり推進費	809	789	21	区の裁量や創意工夫に基づき自律編成する予算
自主企画事業費	97	97	0	地域の身近な課題やニーズに、迅速かつ、きめ細かく対応するための事業費です。
統合事務事業費	44	44	0	広報よこはま各区版の発行や各区市民相談、青少年指導員等の活動、生活保護及び戸籍・住民登録等に係る経費です。
区庁舎・区民利用施設管理費	668	648	21	区庁舎や地区センターなどの区民利用施設の管理運営に係る経費です。
区再配当予算	5,727	5,440	288	局からの予算配付を受け、区が執行している予算
区役所総務費	253	320	▲ 66	(総務部が執行する予算です。)
賦課徴収費	102	101	1	市税の課税・納税に関わる償還金や還付加算金、納税通知書の作成や発送するための経費などです。
広報費	17	18	▲ 1	「広報よこはま」や「県のたより」の配布謝金など、広報・広聴に係る経費です。
その他	135	201	▲ 66	戸籍住民登録の事務費、各種選挙の実施、自治会・町内会組織助成などを行います。
身近なまちづくり	1,369	1,103	265	(土木事務所が執行する予算です。) *下水道事業を含む 1,574 百万円
道路修繕費等	1,106	849	257	道路の修繕や交通安全施設の整備・補修などを行います。
河川維持管理費等	62	62	0	準用河川の維持管理や親水水路の維持管理などを行います。
下水道事業(※参考)	(205)	(199)	(6)	既設管の修繕や共同排水設備の受託施工などを行います。
公園管理費等	201	192	8	身近な公園の維持管理や老朽化した公園施設の改良などを行います。
子育て支援	1,047	949	98	(福祉保健センター等が執行する予算です。)
市立保育所運営	81	85	▲ 4	保育が必要な乳児、幼児を保育する保育所の運営費
放課後児童健全育成	780	690	90	放課後キッズクラブ運営委員会への補助金等
その他	185	174	11	地域子育て支援拠点、小児医療費助成等
生活保護等	2,661	2,694	▲ 33	(福祉保健センターが執行する予算です。)
生活保護	2,636	2,669	▲ 33	生活困窮者に対して、国の定める基準により、その困窮の程度に応じて扶助費を支給するための経費などです。(対象見込み世帯2,240世帯・令和8年3月時点)
生活困窮者自立支援	25	25	0	生活保護に至る前段階の生活困窮者に対して、国の定める基準に基づき、自立に向けた包括的な相談支援を実施するための経費などです。
福祉・保健	398	375	24	(福祉保健センターが執行する予算です。)
障害者福祉	147	148	▲ 1	身体障害児・者の身体機能を補う用具、日常生活を円滑にするための各種用具の給付・貸与を行うほか、障害状況等に合わせた住宅改造や自立支援機器の購入・取付に関わる経費の助成などを行います。
高齢者福祉	29	27	2	老人クラブへの助成や寝たきり高齢者等への日常生活用具の給付・貸与に関わる経費。介護予防型のデイサービス事業(介護保険対象外事業)などを行います。
その他	223	200	23	地域ケアプラザの管理運営経費や民生委員・児童委員の活動費の支給などを行います。
合 計	6,536	6,229	307	(※) 下 水 道 事 業 を 含 む 6,741 百万円

※各項目で四捨五入しているため、合計額と一致しない場合があります。

※年間を通じた概ねの配付額を算出していますので、あくまでも区に係る予算の大まかな全体像を示した内容となっています。
(現時点では区への配付額が未定のため、区へ配付する予定額を18区均等配分したものや按分したものも含まれています)

令和 8 年 第 2 回区づくり推進横浜市会議員会議資料

令和 8 年度 個性ある区づくり推進費 執行状況

緑 区



令和8年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業一覧

[単位:千円]

No.	事業名	R08予算	R07予算	増△減	所管課	ページ
① 安心・安全なまち		16,555	18,118	△ 1,563		
1	災害に強いまちづくり事業【重点】	8,025	8,025	0	総務課	11
2	安心・安全まちづくり推進事業	1,959	1,959	0	地域振興課	12
3	交通安全対策事業	4,955	4,117	838	地域振興課	13
4	暮らしの衛生推進事業	1,616	1,616	0	生活衛生課	14
終了	交通安全施設等整備事業	0	2,401	△ 2,401	土木事務所	／
② いきいき暮らせるまち		24,331	25,195	△ 864		
5	あんしん子育てネットワーク事業【重点】	7,203	7,535	△ 332	こども家庭支援課	15
6	保育所すこやか子育て支援事業	1,787	1,667	120	こども家庭支援課	16
7	DV対策・児童虐待防止事業	1,514	1,214	300	こども家庭支援課	16
8	学齢期のこどもの育ち応援事業	986	536	450	こども家庭支援課	17
9	青少年地域サポート事業	1,262	1,262	0	地域振興課	17
10	健康たうん・みどり推進事業	3,405	3,405	0	福祉保健課	18
11	共に支えあう福祉保健の地域づくり事業	6,443	7,695	△ 1,252	福祉保健課	19
12	高齢者生きがい推進事業	795	445	350	高齢・障害支援課	20
13	障害理解等促進事業	936	1,436	△ 500	高齢・障害支援課	20
③ 魅力あふれるまち		56,492	54,140	2,352		
14	花と緑あふれる緑区事業	3,700	2,475	1,225	土木事務所	21
15	魅力ある公園づくり事業	5,400	3,960	1,440	土木事務所	21
16	とれたてみどり地産地消推進事業	873	873	0	区政推進課	22
17	みどり地域まちづくり推進事業	2,106	2,106	0	区政推進課	22
18	みどりでみつける緑区魅力発信事業	5,385	6,356	△ 971	区政推進課	23
19	みどり脱炭素推進事業【重点】	5,500	5,500	0	区政推進課	23
20	読書活動推進事業	500	777	△ 277	地域振興課	24
21	緑・芸術文化事業	2,386	2,386	0	地域振興課	24
22	3R推進事業	1,542	2,190	△ 648	地域振興課	25
23	きれいなまちづくり事業	3,371	2,423	948	地域振興課	25
24	緑区商店街振興事業	2,745	2,745	0	地域振興課	25
25	区民まつり事業	6,800	6,800	0	地域振興課	26
26	地域振興事業	2,173	2,173	0	地域振興課	26
27	市民活動パワーアップ支援事業【重点】	5,229	4,529	700	地域振興課	27
28	みどリスポーツ振興事業	1,798	1,798	0	地域振興課	27
29	広報・広聴事業	2,339	2,404	△ 65	区政推進課	28
30	区民から親しまれる区役所づくり事業	4,645	4,645	0	総務課	28
合 計		97,378	97,453	△ 75		

令和8年度 個性ある区づくり推進費 予算総括表

[単位：千円]

区 分		R08予算	R07予算	増△減
1	自主企画事業 (30事業)	97,378	97,453	△ 75
	(1) 安心・安全なまち (4事業)	16,555	18,118	△ 1,563
	(2) いきいき暮らせるまち (9事業)	24,331	25,195	△ 864
	(3) 魅力あふれるまち (17事業)	56,492	54,140	2,352
	【重点事業】 4事業 ◆災害に強いまちづくり事業 8,025千円 * (1) で計上 ◆あんしん子育てネットワーク事業 7,203千円 * (2) で計上 ◆みどり脱炭素推進事業 5,500千円 * (3) で計上 ◆市民活動パワーアップ支援事業 5,229千円 * (3) で計上			
2	統合事務事業費	43,946	44,216	△ 270
	(1) 統合事務費	23,422	23,687	△ 265
	(2) 統合事業費	20,524	20,529	△ 5
3	区庁舎・区民利用施設管理費	667,552	647,541	20,011
	(1) 区庁舎等	113,522	113,300	222
	(2) 地区センター等	484,243	465,519	18,724
	(3) 公会堂	46,525	45,310	1,215
	(4) 国際交流ラウンジ	14,500	14,646	△ 146
	(5) 区庁舎・区民利用施設修繕費	2,794	2,738	56
	(6) その他(広場・遊び場等)	5,968	6,028	△ 60
合 計		808,876	789,210	19,666

◆令和8年度個性ある区づくり推進費 自主企画事業費

I 安心・安全なまち

総額 (4事業)	令和8年度予算額	令和7年度予算額	増▲減
	16,555 千円	18,118 千円	▲ 1,563 千円

(単位：千円)

事業名等	実施内容
1 災害に強いまちづくり事業 【重点】 R8 予算 8,025 前年度予算 8,025 増▲減 0 総務課	防災ネットワークや関係機関との連携強化、啓発・研修等を通じて、災害に強いまちづくりを区民と協働して推進します。 横浜市地震防災戦略の考え方にある市民目線を大切に、発災前からの備えの強化をはじめ、女性視点を取り入れた地域防災拠点の運営など、地域や住民に寄り添った地震防災対策を行います。 (1) 区本部機能強化事業 ア 各種訓練 ・緊急時初動対応グループ研修（4月2,3日） ・配転者向け研修（4月14日） ・風水害研修（5月27,28日） ・新採用職員危機管理研修（6月23日） ・ハマッコトイレ設営訓練（12月） ・区災害対策本部運営訓練（2月8日）及び区本部運営各班訓練（通年） イ 普通救命講習（10月22,23日） ウ 資機材、備蓄品の購入、情報共有手段の強化 (2) 地域防災拠点等強化事業 ア 地域防災拠点運営委員会連絡協議会（5月22日）及び地域防災拠点運営委員会情報共有会（11月13日） イ 地域防災拠点備蓄品の在庫点検、資機材の保守点検及び修繕（全22拠点7月、2月） ウ 高齢者等要援護者や女性視点を取り入れた拠点備蓄品の購入 エ 参与研修（5月12,13日）及び拠点動員者研修（7月7,8日） ※横浜市地震防災戦略に基づき、緑区内での車中泊避難について防災・危機管理統括本部等と検討しています。 (3) 防災ネットワーク事業 ア 防災ネットワーク委員会（4月24日） イ 防災ライセンスネットワーク連絡会（資機材取扱研修）（6月6日） ウ 災害ボランティアセンター立ち上げ訓練（7月27日・1月25日） エ 防災講演会（未定 緑公会堂） (4) 減災行動啓発事業 ア 出前防災講話 イ my減災マップ作りワークショップ ウ 地域防災アドバイザー派遣 エ こども防災イベント（7月25,26日） (5) 霧の里防犯防災活動センター運営費 (6) 外国人（要援護者）に向けた減災啓発事業 外国人居住者に向けた防災啓発 (7) 妊産婦（要援護者）に向けた減災啓発支援事業 ア 備蓄品等を活用した母親教室、もぐもぐ教室、乳幼児健診での啓発 イ 災害時用離乳食・液体ミルクの備蓄



R7防災ライセンスネットワーク連絡会（資機材取扱研修）



R7こども防災イベント



乳幼児健診等で配布しているクリアファイル

I 安心・安全なまち

2 安心・安全まちづくり推進事業

R 8 予算	1,959
前年度予算	1,959
増▲減	0

地域振興課



地域での防犯啓発活動

安心・安全なまちづくり活動を推進するため、自治会、緑警察署等と連携した、緑区安全・安心まちづくり推進協議会の運営をはじめ、地域での自主的な防犯活動促進のための情報提供・活動支援を行います。

(1) 緑区安全・安心まちづくり推進協議会の運営

ア 総会の開催（5月20日）

イ 活動内容

（ア）防犯パトロール物品等の提供（通年）

（イ）啓発活動

a 警察と連携した特殊詐欺防止等キャンペーン

b 区民まつりでの啓発

c 地域情報紙を活用した防犯啓発

（ウ）防犯リーダー養成講座（各連合自治会の防犯関係者対象）

(2) 特殊詐欺被害防止事業

緑区防犯協会と連携したポスターコンクール入賞作品を用いた啓発（駅構内広告）等

(3) 情報提供・啓発

ア 緑区防犯情報メールの配信

横浜市メーリングリストサービスでの配信（犯罪情報等）

※登録者数：令和8年4月1日時点…2,409人

イ 犯罪等発生時の区内施設との情報共有

I 安心・安全なまち

3 交通安全対策事業

R 8 予算	4,955
前年度予算	4,117
増▲減	838

地域振興課



はまっ子交通あんぜん教室



スクールゾーン路面標示

緑警察署、緑交通安全協会などの関係団体と共に構成している緑区交通安全対策協議会として、交通事故減少に向け、多世代を対象とした交通安全啓発を年間を通じ取り組みます。

また、各小学校で組織するスクールゾーン対策協議会と連携した児童の交通安全対策を推進します。

(1) 緑区交通安全対策協議会の運営

ア 総会の開催及び功労者表彰（4月20日）

イ 幹事会（4回）（第1回：5月22日）

(2) 交通安全運動推進

ア 各季交通安全運動（駅前広報・4回）

（春：4月6日 鴨居駅）

イ 自転車の交通ルール遵守に向けた啓発

（ア）駅前での啓発（5月15日 中山駅周辺）

（イ）区内高校と連携した高校生への啓発

（5月15日 白山高校、5月28日 霧が丘高校）

（ウ）自転車駐車場での啓発（6月）

ウ 啓発チラシの発行（3月）

(3) 交通安全教育・対策【拡充】

ア 高齢者交通安全教育・対策

（ア）シルバーリーダー連絡協議会幹事会（4回）

（第1回：5月29日）

（イ）高齢者向け交通安全教室

緑区交通安全シルバーリーダー研修会（1月）

イ 児童交通安全教育・対策

（ア）新小学一年生へのランドセルカバーの配付（4月）

（イ）はまっ子交通あんぜん教室（児童交通安全教育）

（5月～6月 いぶき野小、上山小、鴨居小、霧が丘小、十日市場小、新治小）

ウ スクールゾーン対策

（ア）スクールゾーン対策協議会全体研修会（4月23日）

（イ）スクールゾーン対策協議会への助成

（ウ）電柱巻標識更新、路面標示の新設・補修

（エ）横断旗等の配布（1月）

(4) 放置自転車対策

ア 自転車等放置防止推進協議会（7月：区内4駅）

イ クリーンキャンペーン（10月：区内4駅）

I 安心・安全なまち

4 暮らしの衛生推進事業

R 8 予算	1,616
前年度予算	1,616
増▲減	0

生活衛生課



食中毒予防啓発出張講座
(森の台小学校)



ペット同行避難啓発講演会
(HUG訓練)



犬のしつけ方教室(実技)



ペット同行避難スターター
キットを用いた一時飼育場所
設営訓練・展示説明
(三保小学校)

区民が安心・安全で快適な生活が送れるよう、食中毒や感染症の予防、虫や動物との正しい関わり方について周知・啓発を行います。
横浜市地震防災戦略を踏まえ、ペットの飼い主を含めて多様な区民が必要な時にためらいなく避難できるよう、区民への啓発と地域防災拠点でのペット同行避難受入れ支援等を行います。また、ペットの飼い主に向けて日頃からの備えと避難場所での取組を啓発します。

(1) 食中毒予防啓発事業

- ア 区民に向けた食中毒予防啓発
 - (ア) 食中毒予防啓発出張講座(区内小学校対象・通年)
 - (イ) 行事開催届出に基づく地域行事での衛生啓発(通年)
- イ 福祉施設等に向けたノロウイルス等食中毒予防啓発衛生講習、立入点検の実施(12月)
- ウ 食品衛生事業者に向けた食品衛生意識向上・対策支援立入調査、営業許可手続等の機会を通じたHACCP(ハサップ)※の定着支援(通年)
 - ※Hazard Analysis and Critical Control Point(食品の安全性を確保するための衛生管理手法)
- エ 緑区食品衛生協会と協働した食品衛生知識の普及啓発食中毒予防キャンペーン(区民まつり等・8月～10月)
- オ 区庁舎内広報
 - (ア) 食中毒予防パネル展示(6月17～26日、10月19～23日)
 - (イ) 区庁舎2階デジタルサイネージでの動画上映(8月)
 - (ウ) 生活衛生課窓口モニターでの動画上映(通年)

(2) 薬と健康の啓発事業

- ア 薬の適正な使用及び薬物乱用防止に関する周知啓発(通年)
- イ 薬物乱用防止パネル展示(6月17～26日、10月19～23日)

(3) 人と動物との共生事業

- ア 犬の放し飼いの防止やフンの持ち帰りのマナーアップ啓発
 - (ア) 犬のしつけ方教室開催
 - (イ) 生活衛生課窓口でチラシ等の配布
- イ 動物愛護普及啓発
 - (ア) 広報よこはま区版特集記事掲載(9月)
 - (イ) 区役所イベントスペースでパネル展示(9月24～30日)

(4) 安心・快適な暮らし推進事業

- ア 暮らしの中の虫相談
 - (ア) 電話、窓口での相談受付(通年)
 - (イ) 区役所イベントスペース展示(6月1～5日)
 - (ウ) 区民まつり 相談ブース出展(10月18日)
- イ ハチによる刺傷事故防止、蚊媒介感染症予防啓発
 - (ア) 生活衛生課窓口モニターでの動画上映、標本展示(通年)
 - (イ) 区庁舎2階デジタルサイネージでの動画上映(8月)
 - (ウ) 広報よこはま区版記事掲載
- ウ アシナガバチ等駆除器材の貸出し(通年)

(5) 災害時に備えた衛生啓発事業

- ア ペットの飼い主向け啓発、区民向け啓発
 - (ア) ペット防災手帳の配布、災害時ペット対策の説明(通年)
 - (イ) 区民まつりブース出展(10月18日)
 - (ウ) 区役所イベントスペース展示(4月1～17日、9月24～30日)
 - (エ) ペット同行避難に関する啓発講演会(9月26日)
- イ 地域防災拠点におけるペット同行避難受入れ体制の整備
 - (ア) 地域防災拠点等への物資支援
ペット同行避難スターターキット、ケージ・テントの配置等
 - (イ) 地域防災拠点での同行避難受入準備支援
 - a 拠点訓練等での出前講座、避難グッズ展示(通年)
 - b 一時飼育場所開設訓練、HUG訓練の実地支援(通年)

Ⅱ いきいき暮らせるまち

総額 (9事業)	令和8年度予算額	令和7年度予算額	増▲減
	24,331 千円	25,195 千円	▲ 864 千円

(単位：千円)

事業名等	実施内容
5 あんしん子育てネットワーク事業【重点】 R8予算 7,203 前年度予算 7,535 増▲減 ▲ 332 こども家庭支援課	緑区において、誰もが安心して妊娠・出産・子育てができ、子どもが健やかに成長できるように、妊娠期からの切れ目のない支援を行います。 (1) 妊娠期からの切れ目のない支援 ア プレパパ・プレママ教室 (緑区役所・うち2回実施(5月末時点)年12回) 土曜日に沐浴実習や産前産後の生活等の講座を実施 イ 妊娠・出産・子育てマイカレンダー (ア) 母子手帳交付時に、妊娠期から出産後に受けられるサービスや手続きなどをわかりやすく案内 (イ) 自分の妊娠経過の予定を書き込み、自宅で貼って家族で共有できるデザインに変更 (2) 乳幼児の健やかな育ちのための支援 ア 赤ちゃん教室 14か所の会場で各9回・年126回うち15回実施(5月末時点) 0歳の第1子と保護者及び妊婦を対象に、育児講座を開催 イ 歯つらつ1歳児(1日コース9回、2日コース3回) うち1日コース1回、2日コース1回実施(5月末時点) 歯みがき練習、虫歯予防教室 ウ 乳幼児健診等での見守り保育 (3) 地域における子育て支援 ア 緑区子育て支援のひろば事業 地域の協力を得て、親子で交流や情報交換ができる場づくり イ 地域での子育て支援活動育成事業 子育てサークルや子育てサロンの活動への助成(1団体) ウ みどり子育て支援連絡会 子育て支援活動団体同士の交流、情報交換等 (4) 妊娠・出産・子育てに関する情報提供 ア 子育て支援情報のウェブサイト・メールマガジン配信 ウェブサイト「みどりっこひろば」でエリア別の情報発信(随時更新)(メルマガ毎月1回配信) イ みどり子育て応援ガイドブック 未就学児を対象にした子育て情報冊子を配布(5,200部) ウ 保育施設のご案内 緑区版の保育施設の案内(5月2,000部、10月3,000部)



子育て支援情報のウェブサイト

Ⅱ いきいき暮らせるまち

6 保育所すこやか子育て支援事業

R 8 予算	1,787
前年度予算	1,667
増▲減	120

こども家庭支援課



あつまれ!
みどりっこまつり2025 チラシ



グリーンカーテン
(十日市場保育園)

緑区で保育に関わる全ての人がつながり、切れ目のない子育て支援を目指し、ネットワーク事業、市立保育所での育児支援事業・地域交流事業等により、区内保育所等のネットワークの構築及び地域の子育て支援を推進します。

(1) ネットワーク事業

- ア あつまれ! みどりっこまつり2026
未就学児とその保護者を対象に、市立と民間保育所等が協力し、保護者が育児に活かせる内容を提供
- イ 赤ちゃんの駅事業
授乳・調乳・おむつ替えができるスペースを市立保育所等に設置し、地域の親子に開放(50か所)

(2) 市立保育所での育児支援事業

- ア 絵本の貸出
施設開放に参加した地域の親子への絵本の貸出しやお話し会
- イ 施設開放の拡充
市立保育所のうち、2園の育児支援センター園に加え、センター園でない1園でも週5日の園庭開放・ホール開放を実施
- ウ 離乳食ランチ交流
離乳食試食会において調理員・保育士から離乳食の説明

(3) 市立保育所での地域交流事業

グリーンカーテンとなる花苗育成等を通して、地域の方と園児、保護者等の交流の機会を提供

(4) 多言語サポート事業

近年増加している外国語話者からの問い合わせ等に対応するために導入している自動翻訳機のSIMカードの更新(隔年更新)

7 DV対策・児童虐待防止事業

R 8 予算	1,514
前年度予算	1,214
増▲減	300

こども家庭支援課

DV被害者への相談の充実を図り自立を支援するため、弁護士による法律相談を行います。

また、児童虐待防止のための普及啓発市民向け講演会の開催や展示の取組及び養育者の育児不安軽減を目指した個別支援を実施します。

(1) DV対策事業

DV問題に造詣の深い弁護士による法律相談
(年12回 うち2回実施(5月末時点))

(2) 児童虐待防止事業【拡充】

- ア 児童虐待防止に関する市民向け講演会の開催(年1回)
会場参加が困難な方への受講機会の拡大
- イ 児童虐待防止のための啓発物品作成
こんにちは赤ちゃん訪問事業を活用した啓発物品の配布等
- ウ ペアレントコンサルティング事業
養育者の育児不安軽減のための個別相談(年23回)

Ⅱ いきいき暮らせるまち

8 学齢期のこどもの育ち応援事業 <table border="1"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>986</td> </tr> <tr> <td>前年度予算</td> <td>536</td> </tr> <tr> <td>増▲減</td> <td>450</td> </tr> </table> こども家庭支援課  放課後児童クラブ紹介ウェブサイト 周知用チラシ	R 8 予算	986	前年度予算	536	増▲減	450	緑区の学齢期の子どもが地域で健やかに成長できるように、子ども自身と養育者に情報を発信します。また、子どもの育ちに関わる支援者の体制強化と質の向上を支援します。 (1) クラブ職員研修事業 緑区独自の放課後児童クラブ及び放課後キッズクラブ職員向け研修を実施（年3回（7月、9～10月、12月）を予定） (2) 学齢期情報発信事業【拡充】 - ア 放課後児童クラブ及び放課後キッズクラブ紹介リーフレットの更新・配布（7月、2,500部） - イ 放課後児童クラブ紹介ウェブサイトの更新（7月） - ウ 放課後児童クラブ紹介ウェブサイトの周知用チラシ更新・配布（7月、2,500部） - エ 学齢期の子どもに向けた情報発信及び養育者、支援者に向けた子どもが利用できるサービス等の情報が集約されたウェブサイトのロゴ等のデザイン作成（10月）
R 8 予算	986						
前年度予算	536						
増▲減	450						
9 青少年地域サポート事業 <table border="1"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>1,262</td> </tr> <tr> <td>前年度予算</td> <td>1,262</td> </tr> <tr> <td>増▲減</td> <td>0</td> </tr> </table> 地域振興課  R7トンボ先生と学ぼう！ 夏休みわくわく昆虫観察会	R 8 予算	1,262	前年度予算	1,262	増▲減	0	次代を担う青少年の健全育成推進を目的に、地域の青少年育成の担い手である市民活動団体等による活動に対して支援を行います。また、身近な地域における青少年向けの体験活動・イベントを区が企画して実施します。 (1) みどりっこ育成活動支援事業 区内の市民活動団体等が行う青少年向けの事業に対し、経費の一部を補助 (2) 緑区青少年活動事業 緑区子ども会連絡協議会及び緑区山下地区青少年育成会の活動支援 (3) 青少年地域サポート事業運営費 - ア より良い社会環境の醸成に向けた啓発活動や地域交流支援 - イ 青少年向けのイベントを区が企画・実施 (4) 区内大学等と連携した青少年向け体験講座事業 東京科学大学等と連携した小・中学生向け体験講座
R 8 予算	1,262						
前年度予算	1,262						
増▲減	0						

Ⅱ いきいき暮らせるまち

10 健康たうん・みどり推進事業

R 8 予算	3,405
前年度予算	3,405
増▲減	0

福祉保健課



健康づくり月間事業



R7体験型がん検診啓発の様子

区民が、生活習慣の改善や生活習慣病の重症化予防及び健全な食生活の実践に取り組むことで、健康寿命を延ばすことができるよう、保健活動推進員、食生活等改善推進員等の地域の団体や関係機関と協働で啓発に取り組みます。さらに、区民が健康づくりに取り組みやすい環境づくりのため、地域の活動を支援します。

(1) 健康づくり月間事業

区民まつりにおける健康チェック・健康相談・野菜摂取促進等（10月18日）

(2) 思いやり、健康づくりの日事業

健康チェック（身長体重測定や推定野菜摂取量測定等）やウォーキング、健康づくり啓発や栄養・歯科相談等（年11回）

(3) 健康たうん・みどり事業

地域団体による健康づくり活動や地域向け講習会等の支援

(4) みどり食育実践推進事業

ア 食育月間・食育の日キャンペーン

(ア) 食育月間

パネル展（6月8日～13日）及びイベント（6月16日 思いやり、健康づくりの日事業と同時開催）

(イ) 食育の日

毎月19日の食育の日にあわせた、年3回食事診断システムの体験や野菜摂取の促進、お口の健康づくり等の啓発（5月22日、10月23日、12月2日）

イ 食事サンプル等を活用した体験型食育講座

(ア) 学校と連携した児童・生徒向け講座

区内小・中学校の授業等で、食育指導の支援

(イ) P T A・地域子育て支援拠点等における成人向け講座

ウ 緑をたっぷり召し上げれキャンペーン

野菜摂取促進の啓発を「思いやり、健康づくりの日事業」、「とれたてみどり直売所」に合わせ実施（12月3日）

エ 平常時から考える食の備蓄

啓発リーフレット、食品展示等での周知

(5) 体験型がん啓発事業

がんの早期発見・早期治療につなげるため、がん触診モデル等の展示による体験型のがん啓発を実施

(6) 働き・子育て世代の生活習慣病予防推進事業

生活習慣病の発症予防や重症化予防のための講座や啓発

Ⅱ いきいき暮らせるまち

11 共に支えあう福祉保健の地域づくり事業

R 8 予算	6,443
前年度予算	7,695
増▲減	▲ 1,252

福祉保健課



みどりのわ・ささえ愛プラン
地区別計画推進策定委員会の様子



医療救護隊訓練の様子

身近な地域で誰もが安心して暮らし続けられるよう、共に支え合い、つながりのある緑区を目指して、地域、区社会福祉協議会、地域ケアプラザ等と協働しながら、第5期緑区地域福祉保健計画「みどりのわ・ささえ愛プラン」を推進します。

また、ひとり暮らし高齢者等に対して見守りや訪問を行っている民生委員・児童委員の活動を支援するとともに、区内医療機関等と連携し災害時の医療提供体制を構築します。

(1) 地域福祉保健計画推進事業

- ア みどりのわ・ささえ愛プラン推進策定委員会（年1回）
- イ 地区別計画推進策定委員会（11地区、各地区年2回程度）
- ウ 第4期計画推進に係る報告書の発行（6月）
- エ 活動発表会（社会福祉大会、3月）
- オ 地区別計画の推進のための支援（通年）

(2) 民生委員見守り訪問事業【拡充】

- ア 地域包括支援センター、区高齢・障害支援課のいずれともつながりのない高齢者を中心に、民生委員による訪問等による状況確認（9～10月）
- イ 民生委員活動を支援するため、担当エリアを明確にした「活動マップ」の全面更新（9月）

(3) 災害医療活動対策事業

- ア 災害時医療訓練の実施（1回）
- イ 医療救護隊研修の実施（1回）
- ウ 災害医療連絡会議の開催（1回）

Ⅱ いきいき暮らせるまち

12 高齢者生きがい推進事業

R 8 予算	795
前年度予算	445
増▲減	350

高齢・障害支援課



R7囲碁・将棋大会

高齢者がこれまでに培った経験や能力を生かして、住み慣れた地域でいきいきと暮らしていけるよう、老人クラブの活性化及び加入促進を図り、高齢者の社会参加や交流を促進します。

また、認知症になっても地域の理解を得て、自分らしく生きがいを感じながら生活できる環境づくりを目的に、認知症のある方とない方がともに活動を行う機会を創出し、認知症の理解と共生を促進します。

(1) シルバーフェスティバル等の実施

ア シルバーフェスティバル（3月）

イ 囲碁・将棋大会（12月）

(2) 老人クラブ加入促進のための啓発

ア 区民まつりにおける啓発グッズ等の配布

イ 老人クラブ啓発用パネル・パンフレット・封筒等の作成

(3) 認知症の理解と共生の促進【新規】

プロギングを活用した認知症普及啓発イベントの実施
（6月10日）

※プロギングとはジョギングをしながらごみ拾いをする活動。
認知症のある方とない方がともにプロギングを行うことにより、認知症の理解と参加者同士の交流が期待される。

13 障害理解促進事業

R 8 予算	936
前年度予算	1,436
増▲減	▲ 500

高齢・障害支援課



障害福祉事業所の自主製品販売

障害の有無に関わらず、地域共生社会の一員として自分らしく生きることができるまちを目指し、障害理解啓発のためのイベント等を実施します。また、障害福祉事業所の自主製品の販路拡大を支援し、障害者の社会参加や生きがいづくりの場を充実させます。

(1) 障害理解の促進

インクルーシブスポーツ体験会等の障害理解啓発イベント
（1月）

(2) 自主製品の販路拡大

ア 区役所等での共同販売

「みどりハートフルマーケット」の開催（通年）

イ 共同販売の広報活動

緑区ウェブサイトへの掲載、販売チラシの作成（通年）

(3) 障害福祉事業所の魅力発信

障害福祉事業所や自主製品の魅力を紹介する冊子「ミドリビト」の配布及び動画の配信（通年）

Ⅲ 魅力あふれるまち

総額 (17事業)	令和8年度予算額	令和7年度予算額	増▲減
	56,492 千円	54,140 千円	2,352 千円

(単位：千円)

事業名等		実施内容
14 花と緑あふれる緑区事業		令和2年度より、区民を対象に公園等で愛着を持って花壇づくりに取り組み、活動を通して地域で活躍できる人材を『花と緑のサポーター』として育成しています。今後も、技術力向上のための講座や十日市場駅前での花壇づくりを継続し、多くの方に活動や花壇をご覧いただくことで、参加者のモチベーション向上と横浜グリーンエキスポの機運醸成を図ります。 さらに、新たに花壇づくりのノウハウをまとめたコンテンツを作成し、広く区民に公開することで、みどりの魅力あふれるまちづくりを推進します。 (1)花と緑のサポーターフォローアップ事業【拡充】 ア 花と緑のサポーターフォローアップの実施（年9回） イ 十日市場駅前ウエルカム花壇づくり（通年） ウ 花壇づくりのコンテンツ作成・公開（3月）
R8予算	3,700	
前年度予算	2,475	
増▲減	1,225	
緑土木事務所		
		
花と緑のサポーターフォローアップ		
15 魅力ある公園づくり事業		公園がきれいで安全かつ楽しく利用できるよう、ボランティア活動していただいている公園愛護会の活動の省力化につながる支援や活性化を図るための事業を実施し、区民に親しまれる公園づくりを進めます。 (1)公園愛護会PR資料作成 ア 公園愛護会カレンダー作成（12月・1,200部） イ 公園ルールのリーフレット作成（通年・9,000部） ウ 公園マップ作成（通年・3,600部） (2)公園愛護会活動省力化支援【拡充】 ア 支援物品調達・配布（通年） イ 公園愛護会倉庫の施工（3月）
R8予算	5,400	
前年度予算	3,960	
増▲減	1,440	
緑土木事務所		
		
公園愛護会の活動の様子 （鴨居町北公園）		

Ⅲ 魅力あふれるまち

16 とれたてみどり 地産地消推進事業 <table border="1"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>873</td> </tr> <tr> <td>前年度予算</td> <td>873</td> </tr> <tr> <td>増▲減</td> <td>0</td> </tr> </table>	R 8 予算	873	前年度予算	873	増▲減	0	緑が豊かで農業の盛んな緑区において、区役所での地元農産物の直売や、地産地消の推進に寄与するイベント・キャンペーンを実施します。横浜グリーンエキスポの開催を契機として、緑区の農の魅力を広く区民に発信し、地産地消の推進を図ります。
R 8 予算	873						
前年度予算	873						
増▲減	0						
区政推進課  ちょっと先生の 夏休み子ども体験講座 (コマツナ栽培キットの活用)	(1) 区庁舎直売事業 - ア 区役所での地元農産物の販売（週1回） - イ J A横浜新治支部と共催での直売会（6回） (2) 地産地消推進イベント・キャンペーン事業 - ア GREEN×EXPO 2027開催300日前記念 J A横浜販売部と共催での直売会（5月22日） - イ 区内の生産者・よこはま地産地消サポート店等を対象とした交流会（7月予定） - ウ 横浜グリーンエキスポ連携イベント 開催200日前記念「ちょっと先生の夏休み子ども体験講座」（8月1～2日） - エ 横浜グリーンエキスポ連携イベント 開催100日前記念「とれたてみどり直売所×思いやり、健康づくりの日」（12月3日）						
17 みどり地域まちづくり推進事業 <table border="1"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>2,106</td> </tr> <tr> <td>前年度予算</td> <td>2,106</td> </tr> <tr> <td>増▲減</td> <td>0</td> </tr> </table>	R 8 予算	2,106	前年度予算	2,106	増▲減	0	都市計画マスタープラン緑区プランである「緑区まちづくり計画」を踏まえ、地域住民主体のまちづくり支援等を行います。
R 8 予算	2,106						
前年度予算	2,106						
増▲減	0						
区政推進課  まちづくり協議会（山下地区） の活動状況	(1) 住民主体のまちづくり支援 - ア 山下地区ボランティアバスの周知や地域まちづくりプラン、地区プランを推進するまちづくり協議会（山下地区、東本郷地区）等の活動を支援 - イ 都市計画マスタープラン全市プランの改定（令和7年5月）に伴う緑区プラン（区別計画）の改定検討（素案（案）の策定） (2) 山下地域交流センター活用検討 地域の意向を踏まえた民間活用（事業者公募）に向けた準備（公募要項の作成、不動産鑑定等） (3) 緑区案内・誘導サイン等維持管理事業 案内・誘導サインの改修・更新 (4) 地域のつながり支援事業 地域のつながりづくりに寄与する、空き地・空き店舗を活用した継続支援						

Ⅲ 魅力あふれるまち

18 みどりでみつける 緑区魅力発信事業

R 8 予算	5,385
前年度予算	6,356
増▲減	▲ 971

区政推進課



GREEN×EXPO 2027
応援イベント
ミドリマルシェ 2025



カレンダー (R7作成)

地域への愛着や郷土愛を育むとともに、あらゆる世代がまちづくりに参加し、「住みたい、住み続けたい、子育てしたい」と思える緑区を目指すため、緑区の魅力（自然、農、歴史、街並み等）を区民とともに見つけ、広く発信していきます。

(1) 緑区プロモーション推進事業

- ア 「みどりでみつける～緑区魅力ガイド～」を活用したプロモーション
- イ 横浜グリーンエクスポの開催を契機とした、緑区の魅力発信（ミドリマルシェの実施、12月5日予定）

(2) 緑区フォトアーカイブ事業

- ア 区内の移り変わりを写真で残し、オープンデータとして提供
- イ フォトイベントの実施
- ウ 前年度フォトイベントの作品を活用したカレンダーの制作・配布

(3) 緑区遺産事業

- ア 区内にある有形の歴史的・自然的・文化的地域資源を「緑区遺産」として登録（23件（5月末現在））
- イ 緑区遺産紹介冊子・緑区遺産カードを活用したイベント実施
- ウ 登録申請団体による訪問者のための看板等案内物の設置補助

19 みどり脱炭素推進事業【重点】

R 8 予算	5,500
前年度予算	5,500
増▲減	0

区政推進課



R7こどものまちづくりイベント
「Mini Mini Midori～
『GREEN×EXPO 2027』
に向けて～」の様子

2050年までの脱炭素社会の実現に向け、区民一人ひとりの環境に対する意識を高め、行動変容を促す取組を実施します。企業や大学、地域団体等、様々な主体と連携しながら、横浜グリーンエクスポの開催を契機として、あらゆる機会を通じて啓発事業や情報発信に取り組みます。

(1) みどり脱炭素推進事業

- ア こどものまちづくりイベント「Mini Mini Midori～『GREEN×EXPO 2027』に向けて～」の実施
 - (ア) こども実行委員（企画段階から参加し、横浜グリーンエクスポについて学ぶとともに、イベント当日にまちのリーダーとして活躍）の募集（6月8日から7月5日まで）
 - (イ) 「Mini Mini Midori～『GREEN×EXPO 2027』に向けて～」（9月6日 緑公会堂）
- イ 大学、企業及び商業施設等と連携して区民の身近な場所で脱炭素に係る情報発信や横浜グリーンエクスポのPR実施

Ⅲ 魅力あふれるまち

20 読書活動推進事業

R 8 予算	500
前年度予算	777
増▲減	▲ 277

地域振興課



R7図書委員の交流会



R7東洋英和女学院大学生による
「おはなしかい」

「第三次緑区読書活動推進目標」に基づき、未来を担う子どもたちをはじめ、より多くの人々が本とふれあい、読書を楽しむことができるよう、緑区内の教育機関や区民利用施設・団体と連携した読書活動に取り組みます。

(1) 未来を担う子どもたちの読書活動の推進事業

- ア 区内の中高生等の企画や参加による本の紹介や展示
- イ 中高生による図書館司書の業務体験
- ウ 地区センター・緑図書館等での赤ちゃん絵本セットの貸出
- エ 横浜創英大学との協働により「おはなし会」等の実施
- オ みどりおはなしフェスタ・スタンプラリーの支援
- カ 横浜創英大学の「認定絵本土養成講座」への講師派遣

(2) 協働・共創による読書に親しむ環境づくり事業

- ア 区民まつりにおける読書啓発イベント
「本の交換会 かえっこBook」
- イ 読書活動推進連絡会の開催
- ウ 読書活動パネル展示
- エ 地区センターやまちライブラリー等の支援
- オ 緑区読書まっふの配布

(3) 読書バリアフリー推進事業

- ア 東洋英和女学院大学との協働による「おはなしかい」等の実施
- イ 緑図書館におけるCDブックの貸出

21 緑・芸術文化事業

R 8 予算	2,386
前年度予算	2,386
増▲減	0

地域振興課



R7お昼のロビーコンサート



R7提案型ロビーイベント

区民が文化芸術を通じて創造性を育み、心豊かな暮らしを送れるよう、身近な場で多様な表現活動に触れることのできる機会確保を目指し、地域文化芸術団体の活動を支援します。

また、表現活動を実践する新たな人材の確保・育成を図るとともに、より裾野を広く区民が文化芸術に興味を持てる機会の提供を行い、区内における文化芸術振興を図ります。

(1) 緑・芸術文化活動支援事業

一般公募により、文化芸術イベントの開催を支援（補助金交付、施設の優先予約、広報等）

(2) 交流と人材育成

- ア 区役所イベントスペースを活用した区民文化振興
 - (ア) 「お昼のロビーコンサート」開催（1回程度）
 - (イ) 「サークルミニギャラリー」開催（6回程度）
 - (ウ) 「提案型ロビーイベント」開催（6回程度）
- イ 芸術文化活動の振興を目的としたイベントの実施
子どもや若い世代が花や緑等を通して文化芸術に親しむ機会の提供

Ⅲ 魅力あふれるまち

22 3R推進事業 <table border="1" data-bbox="143 248 483 367"> <tr> <td>R 8 予算</td><td>1,542</td></tr> <tr> <td>前年度予算</td><td>2,190</td></tr> <tr> <td>増▲減</td><td>▲ 648</td></tr> </table> 地域振興課 3R普及・啓発 店頭キャンペーンの様子	R 8 予算	1,542	前年度予算	2,190	増▲減	▲ 648	新たな一般廃棄物処理基本計画（ヨコハマ プラ5.3計画）を推進するため、プラスチックごみや食品ロス削減の啓発に重点的に取り組み、区民・事業者・行政が協働して3R推進事業を展開します。 (1) みどり環境行動推進協議会の運営 総会・みどり環境行動推進者表彰式の開催（5月20日） (2) 3Rの普及・啓発 - ア 小中学校・保育園等への出前講座の実施（通年） - イ 店頭キャンペーンの実施（6月） - ウ 区民まつり等での啓発（通年） - エ 広報よこはま区版などを活用した啓発（随時） - オ 緑ECO通信の発行（2回発行） - カ 転入者への「ごみの分別パンフレット」等の配布（通年） - キ フードドライブの推進（通年）
R 8 予算	1,542						
前年度予算	2,190						
増▲減	▲ 648						
23 きれいなまちづくり事業 <table border="1" data-bbox="143 808 483 927"> <tr> <td>R 8 予算</td><td>3,371</td></tr> <tr> <td>前年度予算</td><td>2,423</td></tr> <tr> <td>増▲減</td><td>948</td></tr> </table> 地域振興課 ポイ捨て禁止キャンペーン （鴨居駅）	R 8 予算	3,371	前年度予算	2,423	増▲減	948	横浜グリーンエクスポの開催も見据え、緑区からポイ捨てや不法投棄をなくして魅力あふれるまちづくりを目指して、花いっぱい活動・地域ふれあい活動・駅さわやか活動を展開します。 (1) 花いっぱい活動事業【拡充】 地域と協働して季節の花苗を沿道に植栽（5月、11月） (2) 地域ふれあい活動事業【拡充】 - ア 地域清掃活動団体への支援（通年） - イ 不法投棄対応（通年） (3) 駅さわやか活動事業【拡充】 - ア 中山駅・十日市場駅周辺及び区役所周辺の清掃（隔月） - イ ポイ捨て禁止キャンペーン（6月、11月） - ウ みどりサンタプロジェクト（12月） 小学生・未就学児と大学生による地域清掃活動
R 8 予算	3,371						
前年度予算	2,423						
増▲減	948						
24 緑区商店街振興事業 <table border="1" data-bbox="143 1377 483 1496"> <tr> <td>R 8 予算</td><td>2,745</td></tr> <tr> <td>前年度予算</td><td>2,745</td></tr> <tr> <td>増▲減</td><td>0</td></tr> </table> 地域振興課 区民まつり2025での 商店街啓発	R 8 予算	2,745	前年度予算	2,745	増▲減	0	消費者と商店街の顔の見える関係づくりを支援し、地域に根ざした商店街ならではの魅力を再発見してもらうことを目的とします。大型店やネット通販では得られない、個性豊かな商品やきめ細やかなサービス、地域コミュニティとのつながりを消費者に実感してもらうことで、商店街の価値を高めます。 そのため、商店街と連携しながら、特色を活かした取組の方向性を検討し、情報発信や来街促進につながる工夫を進めます。 (1) 商店街振興事業 商店街の魅力発信につながる事業を商店街の意向を踏まえながら実施
R 8 予算	2,745						
前年度予算	2,745						
増▲減	0						

Ⅲ 魅力あふれるまち

25 区民まつり事業 <table border="1"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>6,800</td> </tr> <tr> <td>前年度予算</td> <td>6,800</td> </tr> <tr> <td>増▲減</td> <td>0</td> </tr> </table> 地域振興課  区民まつり2025	R 8 予算	6,800	前年度予算	6,800	増▲減	0	区民同士の交流やふるさと意識の醸成、区の活性化などを目的に、多くの企業等の協力を得ながら開催します。また、世代を超えたつながりの育みや地域全体の一体感も高める契機とするとともに、横浜グリーンエキスポのPRを行い、より一層の機運醸成を図ります。 (1) 区民まつり事業 日時：令和8年10月18日（日） 10:00～15:00 会場：県立四季の森公園
R 8 予算	6,800						
前年度予算	6,800						
増▲減	0						
26 地域振興事業 <table border="1"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>2,173</td> </tr> <tr> <td>前年度予算</td> <td>2,173</td> </tr> <tr> <td>増▲減</td> <td>0</td> </tr> </table> 地域振興課  R7年度 緑区自治会町内会長感謝会	R 8 予算	2,173	前年度予算	2,173	増▲減	0	地域コミュニティの根幹である自治会を支援し、活動の活性化・継続性の維持・向上を図ります。 また、自治会活動を通じて地域振興に貢献している自治会長の労を称えるため、感謝会を開催します。 (1) 緑区自治会町内会長感謝会 自治会長5年在職者の労を称えとともに、活動意欲の向上を目的に感謝会を実施 (2) 回覧物配送 市・区・関係機関からの回覧依頼等を一括配送することでの自治会の負担軽減 (3) 自治会加入促進の支援 転入者への案内、他事業と連携しての加入促進
R 8 予算	2,173						
前年度予算	2,173						
増▲減	0						

Ⅲ 魅力あふれるまち

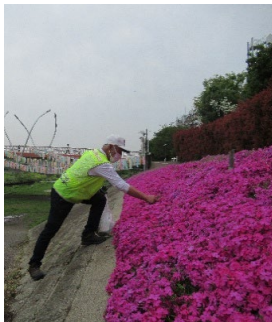
27 市民活動パワーアップ支援事業【重点】

R 8 予算	5,229
前年度予算	4,529
増▲減	700

地域振興課



みどりーむまつり2026
「音楽等パフォーマンス」



R7緑区地域課題
チャレンジ提案事業



R7地域の担い手育成事業

緑区市民活動支援センター「みどりーむ」を拠点に、緑区市民活動支援センター運営委員会と協力し、区民主体による魅力ある地域づくりや自立的な市民社会の形成を目指した事業を実施します。

また、緑区における自治会や地域団体による公益的な活動や地域課題解決への取組を支援するため、地域の公益的活動に対して補助金を交付します。

(1) 緑区自治会ICT支援事業【新規】

電子回覧板（いちのいち等）や集金（PayPay等）のアプリ等の導入にかかる費用の一部を補助

(2) 講座・セミナー開催事業

ちょっと先生の夏休み子ども体験講座、市民活動セミナー等

(3) 市民交流事業

- ア みどり市民活動交流会
- イ サロンふらっと
- ウ ちょっと先生の講座
- エ みどりーむまつり
- オ Open!みどりーむ
- カ 区民まつり

(4) 生涯学級事業

「横浜線ものがたり」「自然を楽しむ講座」など

(5) 緑区内地域施設間連携

緑区地域施設間連携会議及び研修会（2回）

(6) 緑区市民活動支援センターのコーディネート機能の強化

区内施設や団体と協力した講座等

(7) 緑区地域課題チャレンジ提案事業

公益的活動に対する補助金の交付（13団体）

(8) 地域の担い手育成事業

地域活動の担い手の「発掘」「育成」を目的としたテーマ型の区民向け講座を実施予定

(9) ばそこんひろば@みどり事業

- ア パソコン・スマホ相談コーナー（毎週火・木・土曜日）
- イ パソコン・スマホ初心者対象の講習会（月1回）
- ウ パソコン・スマホの機能を学ぶ講習会（12回）

28 みどりスポーツ振興事業

R 8 予算	1,798
前年度予算	1,798
増▲減	0

地域振興課



みどりスポーツ
フェスティバル2025

区民が主体となって運営するスポーツ振興団体やスポーツ振興イベントの支援を行うとともに、気軽にスポーツ文化を楽しむことができるイベント等を区としても実施し、区民がより健康で多様な豊かな暮らしができる環境づくりを進めます。

(1) 緑区スポーツ協会事業

加盟する各団体等（14団体・3関連団体）の各種大会やスポーツ振興活動に対する支援

(2) みどりスポーツフェスティバル

総合スポーツ体験型イベントの支援（6月28日・緑スポーツセンター）

(3) 緑区ランニングフェスタ

気軽に走る楽しさを感じられるランニング事業（12月）

(4) みどりスポーツ振興事業

プロスポーツチーム連携事業等

Ⅲ 魅力あふれるまち

29 広報・広聴事業

R 8 予算	2,339
前年度予算	2,404
増▲減	▲ 65

区政推進課



緑区区民生活・防災マップ

区民に積極的に区政情報の提供を行い区民生活の利便性を高めるとともに、区政への理解を深めます。また広聴事業により、多様化する区民ニーズや地域の課題を把握し、円滑な区政運営を図ります。

(1) 緑区区民生活・防災マップ事業

区内の公共施設や防災拠点、地震・風水害情報等を掲載したマップを転入者等に配布

(2) 広報発信力アップ事業

- ア 緑区ウェブサイト・SNS（横浜市LINE、緑区X）・区役所2階デジタルサイネージ・民間広報媒体と協力した情報発信
- イ P Rボックス（4駅6か所）への広報よこはま区版の掲出と追加補充、区の事業に関するチラシの配架、「まちの掲示板」（中山駅・鴨居駅）の掲示物確認（毎月）
- ウ 組織的なプロモーション力の強化を目的として、区職員を対象とした「広報スキルアップ研修」を実施

(3) 緑区役所意見箱運営事業

区役所内への意見箱の設置

30 区民から親しまれる区役所づくり事業

R 8 予算	4,645
前年度予算	4,645
増▲減	0

総務課



R7緑区人権啓発講演会



R7こもれび顕彰

「おもてなしの行政サービス」による区民満足度向上のため、区職員の接遇向上や庁舎環境の整備に取り組むとともに、人権問題への「気づき」の場として、職員向け人権啓発研修や区民向け人権啓発講演会を実施します。

また、緑区の発展や区政に功労のあった個人又は団体に対し、表彰を行います。

(1) 接遇向上等研修事業

窓口対応の向上を目的とした講師による研修（8月～）

(2) 人権啓発・職員研修事業

- ア 区民向け人権啓発講演会（12月）
- イ 職員向け人権啓発研修等（通年）

(3) 緑区表彰事業

緑区の発展や区政に功労のあった個人又は団体に対しての表彰

(4) 緊急的課題への対応

- ア 区民の方がより利用しやすい区役所となる窓口環境等の整備
- イ 来庁者に快適に過ごしていただける庁舎の美化・緑化

(5) 緑区データ集作成事業

人口増減や年齢別人口など、区の統計データをまとめ、緑区ウェブサイトで公開（3月）